

# 令和4年度後期「研究報告会」実施要項

南部広域行政組合島尻教育研究所

- 1 趣 旨 研究の報告を通して、研修の意義を再確認するとともに研究成果を還元し、今後の教育実践の充実に資する。
- 2 日 時 令和5年3月16日（木） 14:10～15:44（入室14:00）
- 3 方 法 ハイブリッド型（Zoomによるオンラインと、会場対面〔限定〕の併用）
- 4 参加対象と場所

	方法	参加対象	場 所
(1)	Z o o m	域内市町村教育委員会教育長、域内幼小中学校の教職員	各勤務場所（学校等）
(2)	会場対面	沖縄県教育庁島尻教育事務所長、 南部広域行政組合教育委員会教育長、指導講師	南部総合福祉センター 2階大会議室

## 5 会 順

(1)	開会のことば		14:10～14:11
(2)	所長あいさつ 島尻教育研究所長 大城 讓次		14:11～14:14
(3)	① 宮 里 の り か 豊見城市立豊見城小学校	〈小学校特別活動 第3学年〉 自己有用感を持つ児童の育成 ～特別活動における係活動の工夫を通して～	14:15～14:30
	② 金 城 愛 梨 与那原町立与那原小学校	〈小学校保幼小連携 第1学年〉 安心・成長・自立につなげるスタートカリキュラムの工夫 ～幼児期の学びや生活を踏まえた生活科の実践を通して～	14:31～14:46
	③ 松 茂 良 忍 南風原町立南風原小学校	〈小学校算数 第5学年〉 算数科の学びに向かう児童の育成 ～第5学年「図形の面積」における 「問い」を引き出す指導の工夫を通して～	14:47～15:02
	休 憩		15:02～15:12
	④ 仲 間 大 輔 南風原町立南風原中学校	〈中学校社会 第1学年〉 歴史的事象の課題を追求し、 主体的・対話的に学ぶ生徒の育成 ～見方・考え方を働かせる「問い」の活用を通して～	15:12～15:27
(3)	⑤ 上 原 理 恵 南城市立佐敷中学校	〈教育相談〉 自己理解力を育み、 社会的自立へと向かわせる指導援助の工夫 ～支持的風土のある教室経営と体験的活動の充実に資して～	15:28～15:43
(4)	閉会のことば		15:43～15:44
(5)	感想記入（チャット）		15:44～15:54

## 6 備 考

- (1) 新型コロナウイルス感染防止のためハイブリッド型、及び「3密」を避け規模縮小にて行います。御理解と御協力をお願いいたします。
- (2) Zoomによるオンライン参加は、所定の「[申込シート](#)」によりメールにてお申し込みください。

